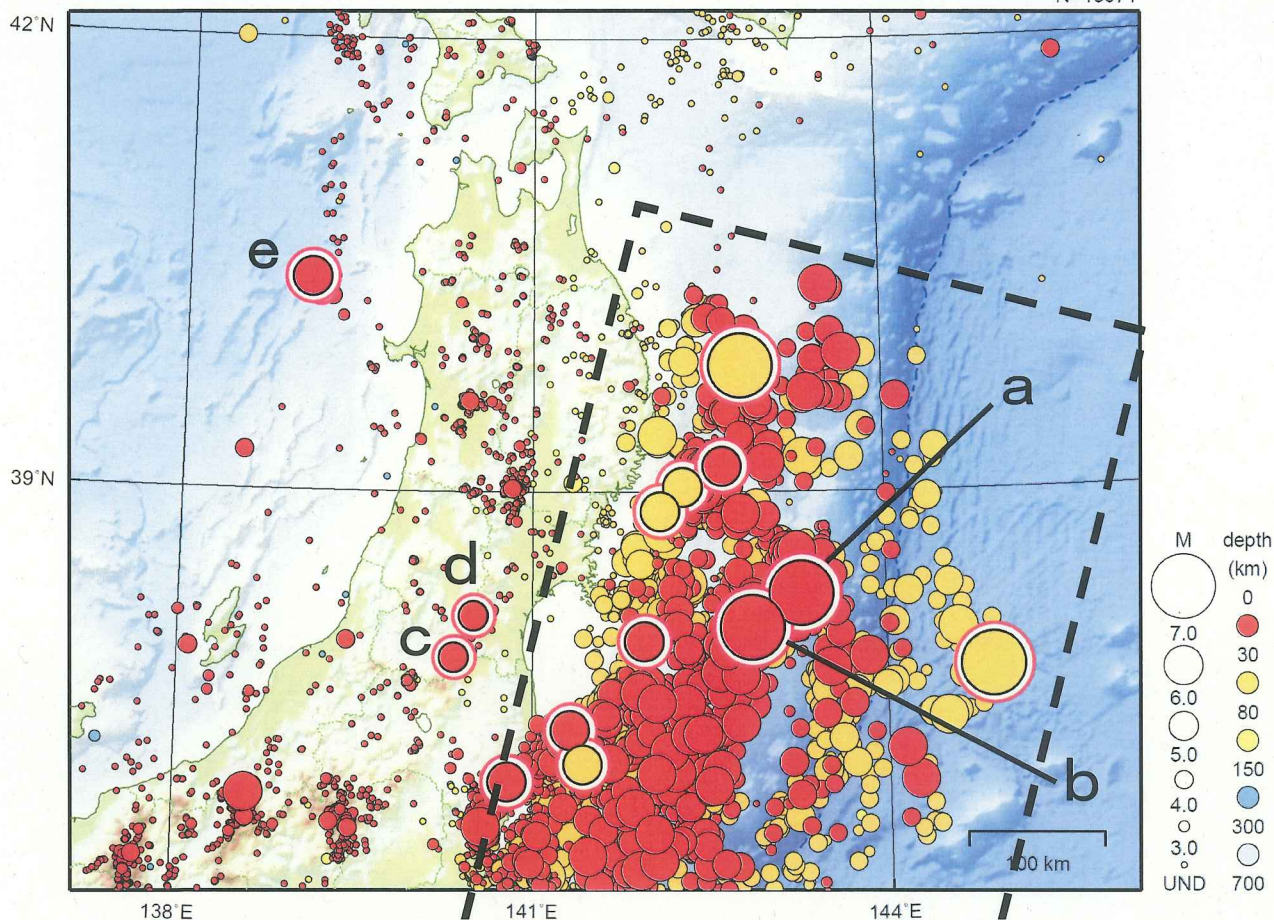


# 東北地方

2011/03/01 00:00 ~ 2011/03/31 24:00

N=15671



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- a) 3月9日に三陸沖で M7.3 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震の最大余震は 3月10日に発生した M6.8 の地震（最大震度 4）である。
  - b) 3月11日に三陸沖で M9.0 の地震（最大震度 7）が発生した。気象庁はこの地震を「平成 23 年東北地方太平洋沖地震」と命名した。この地震の最大余震は同日に発生した M7.7 の地震（最大震度 6 弱）である（4月8日現在）。
- ※ その他の余震(図の矩形内で発生した地震)については別紙1を参照。
- c) 3月11日に福島県中通りで M5.1 の地震（最大震度不明：調査中）が発生した。
  - d) 3月11日に宮城県南部で M5.2 の地震（最大震度 4）が発生した。
  - e) 3月12日に秋田県沖で M6.4 の地震（最大震度 4）が発生した。

（上記期間外）

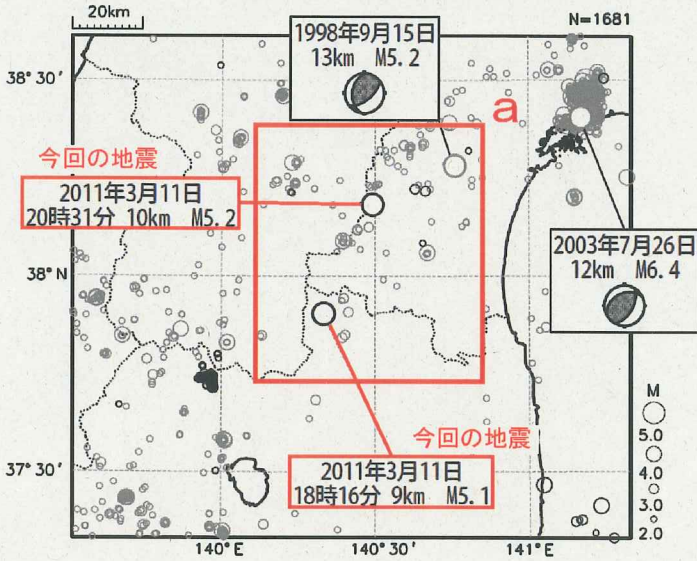
4月1日に秋田県内陸北部で M5.0 の地震（最大震度 5 強）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]



# 3月11日 宮城県南部の地震、福島県中通りの地震

震央分布図 (1997年10月1日~2011年3月31日、  
M $\geq$ 2.0、深さ0~20km)  
2011年3月以降の地震を濃く表示。

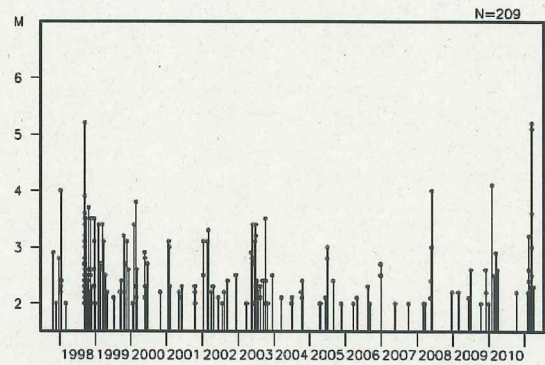


2011年3月11日 20時31分に宮城県南部の深さ10kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。

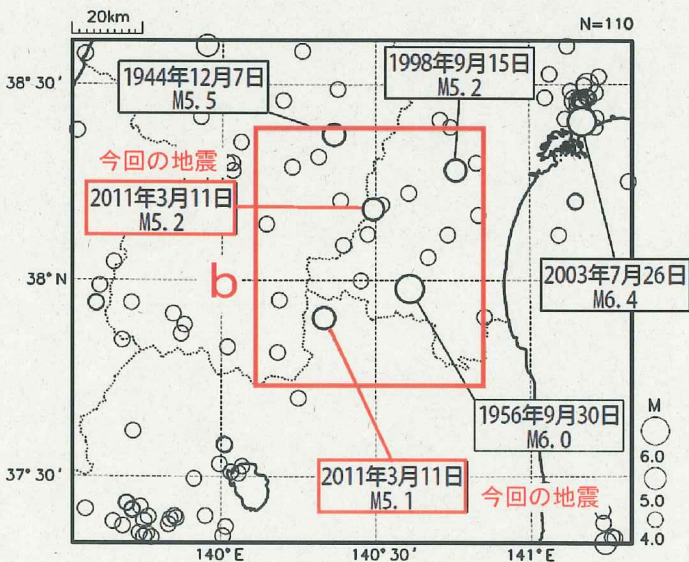
また、3月11日18時16分に福島県中通りの深さ9kmでM5.1の地震(最大震度不明:調査中)が発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、1998年9月15日にM5.2の地震(最大震度4)が発生している。

領域 a 内の地震活動経過図

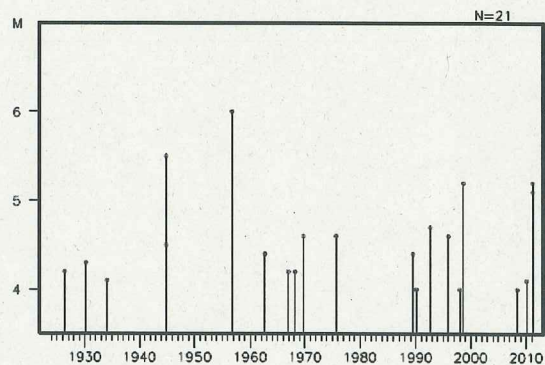


震央分布図 (1923年8月1日~2011年3月31日、  
M $\geq$ 4.0、深さ0~20km)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。

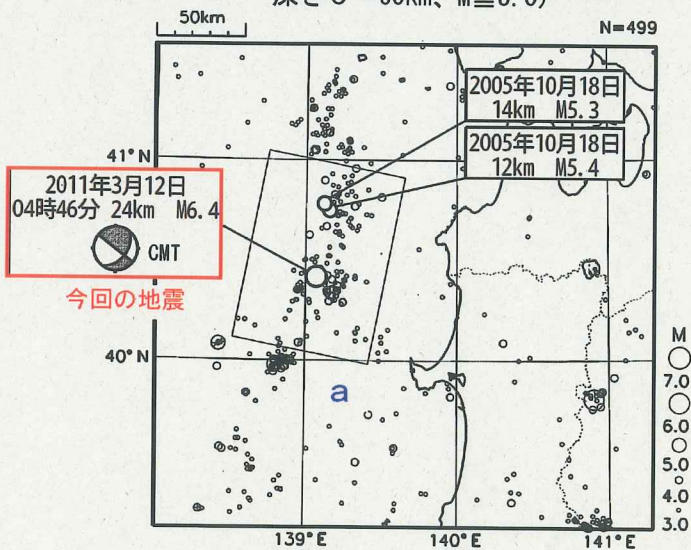
領域 b 内の地震活動経過図





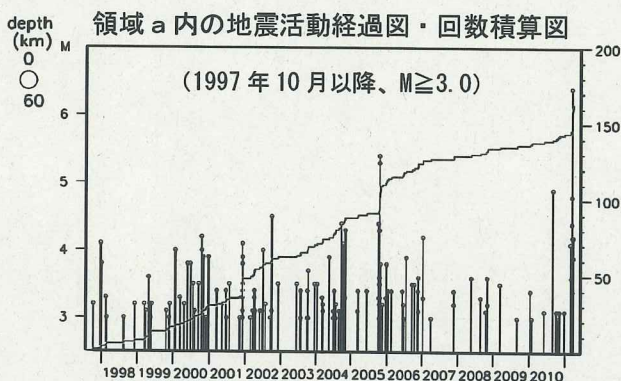
# 3月12日 秋田県沖の地震

震央分布図 (2001年10月1日~2011年3月31日、  
深さ0~60km、M $\geq$ 3.0)

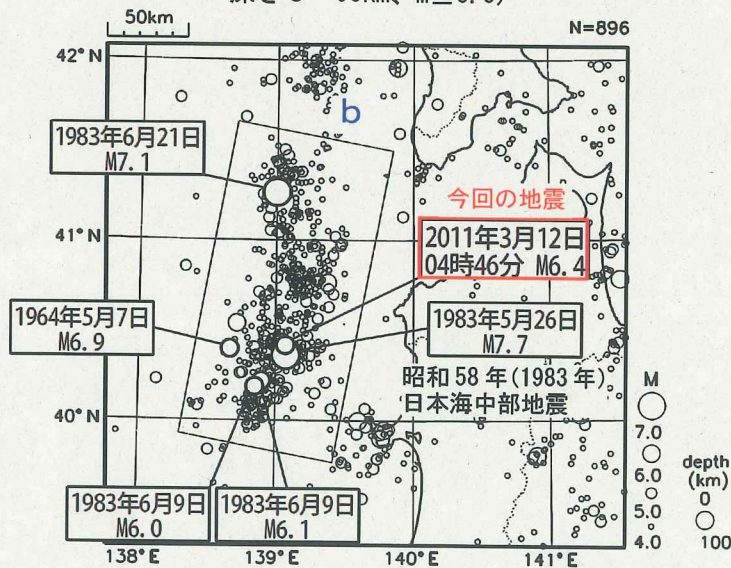


2010年3月12日04時46分に秋田県沖の深さ24kmでM6.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型で、1983年日本海中部地震の余震域内で発生した。

1997年10月以降の地震活動をみると、1983年日本海中部地震の余震活動が見られている物の、2007年以降、活動はやや低下していたように見える。



震央分布図 (1923年8月1日~2010年3月28日  
深さ0~90km、M $\geq$ 6.0)



この領域では「昭和58年(1983年)日本海中部地震」(M7.7)が発生しており、今回の地震はその本震の震央付近で発生している。

日本海中部地震の余震域でM6.0以上の地震が発生したのは、1983年6月21日のM7.1の地震以来である。

